

# 日本生活科・総合的学習教育学会

## 第17回 学会シンポジウム 2018

### 「生活科」から「総合的な探究の時間」まで 探究モード全開！

今回のシンポジウムでは、3月に告示された高等学校の新学習指導要領における「総合的な探究の時間」を起点に、そこから期待される実践と教育課程について探っていきます。

第1部では、高等学校の先進的な実践事例の紹介とそこで学び育った生徒との交流を通して、第2部では、第1部を受け「探究」をキーワードに、生活科、総合的な学習（探究）の時間の一層の質的向上について幅広く意見交換をしていきます。フロアからの質疑も受けますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**【日 時】** 平成30年11月25日（日）  
13時～17時（12時30分受付開始）  
**【会 場】** 立教大学 池袋校舎7号館7101教室  
**【参加費】** 1000円（資料代）

■趣旨説明 13:00～13:15 日本生活科・総合的学習教育学会 田村 学事業部長

#### 1 高等学校の総合的な探究の時間について

13:15～14:35

（敬称略）

- (1) 実践事例から考える
- (2) 学び手とともに考える

〈登壇者〉 南郷 市兵 ふたば未来学園副校長  
日下 雄太 東北大学文学部学生  
(ふたば未来学園卒業生)  
〈インタビュアー〉 松田 淑子 金沢大学教授

#### 2 学校種間のつながりや教科等間のつながりを視野に入れ、生活科・総合的な学習の時間を一層充実させるには、どのようにすればよいか

14:50～16:30

- (1) 総合の一層の充実
- (2) 生活科の充実
- (3) 教育課程の充実

〈登壇者〉 石井 真澄 大分県佐伯市立渡町台小学校教諭  
齋藤 博伸 川越市立教育センター主幹  
河野麻也美 上越教育大学准教授  
山下 真司 『キャリアガイダンス』編集長  
〈コーディネーター〉  
四ヶ所清隆 久留米市立高良内小学校校長

■総括 16:30～17:00

日本生活科・総合的学習教育学会 会長 野田 敦敬

■懇親会 / 第一食堂2F「藤棚」 17:30～19:00  
参加費 5000円

※問い合わせ先 日本生活科・総合的学習教育学会事務局／愛知教育大学生生活科講座内（加納）